

2000 年 6 月 27 日

河東泰之 (かわひがしやすゆき)

e-mail: yasuyuki@ms.u-tokyo.ac.jp

http://www.ms.u-tokyo.ac.jp/~yasuyuki/

時間は午前 10 時から正午までの 2 時間です。

解答は別紙に書いてください。学生証番号、氏名を一番上に書いてください。解答用紙の裏面を使用してもけっこうです。自分のノートを参照してかまいませんが、本は見ないでください。

[1] \mathbf{R} の Lebesgue 可測集合 E で次の性質を満たすものは存在しないことを示せ。ただし、 μ は \mathbf{R} 上の Lebesgue 測度を表す。

「任意の有界開区間 (a, b) について $\mu((a, b) \cap E) = (b - a)/2$ が成り立つ。」

[2] $(X, \mathcal{B}_X, \mu_X), (Y, \mathcal{B}_Y, \mu_Y)$ をそれぞれ σ -finite な測度空間とし、直積として得られる測度空間を $(X \times Y, \mathcal{B}_{X \times Y}, \mu_{X \times Y})$ とする。 $\mu_X, \mu_Y, \mu_{X \times Y}$ を有限加法的測度と思ってこれらから作った $X, Y, X \times Y$ 上の外測度をそれぞれ $\Gamma_X, \Gamma_Y, \Gamma_{X \times Y}$ とする。 $A \subset X, B \subset Y$ のとき、 $\Gamma_{X \times Y}(A \times B) = \Gamma_X(A)\Gamma_Y(B)$ であることを示せ。

[3] $(X, \mathcal{B}_X, \mu_X)$ を σ -finite な測度空間、 $(\mathbf{R}, \mathcal{B}, \mu)$ を Lebesgue 測度空間とし、これらの直積として得られる測度空間を $(X \times \mathbf{R}, \mathcal{B}_{X \times \mathbf{R}}, \mu_{X \times \mathbf{R}})$ とする。 $f(x)$ は $E \in \mathcal{B}_X$ 上の可測関数で、 $f(x) \in [0, \infty)$ を満たすものとする。 $X \times \mathbf{R}$ の部分集合

$$F = \{(x, y) \mid x \in E, 0 \leq y < f(x)\}$$

は $\mathcal{B}_{X \times \mathbf{R}}$ -可測集合であって、 $\mu_{X \times \mathbf{R}}(F) = \int_E f(x) d\mu$ であることを示せ。